中央市議会だより

実り豊かな生活文化都市

http://www.city.chuo.yamanashi.jp

No.38

平成27年8月1日発行

田富南小ドロリンピック

6月定例会で決まったこと……P2
審議結果…………………P6
市長の行政報告……………P7
一般質問に7議員…………P8
委員会レポート……………P11
9月定例会の予定…………P15
市民の談話室・編集後記……P16

15歳まで拡大!!

6月定例会が6月2日から6月15日までの14日間の会期で開催され、市長提案の平成27年度補正予算8案件のほか専決処分2件、条例改正6件、その他1件が提出され、議決しました。また、4件の報告がありました。

6月定例会

一般会計総額115億3,538万円
（9,669万円を追加）

一般会計補正予算の主な内容

総務費

- **行政事務電算化管理事業** 474万円
  情報機器修繕など
- **戸籍住民基本台帳費** 160万円
  カード裏面印字機器購入

民生費

- **放課後児童クラブ運営費** 1,372万円
  プレハブ設置工事など
- **子ども医療費助成金支給事業** 612万円

田富中央児童館プレハブ設置予定地

農林水産業費

- **雪害緊急対策事業** 677万円
  市単独補助
- **林業振興費** 934万円
  大鳥居林道復旧工事など

商工費

- **地域住民生活等緊急支援交付金事業** 500万円
  観光ガイドブックなどの発行

土木費

- **道路橋梁維持事業** 950万円
  市道補修工事など
- **田富玉穂大津線整備・歩道整備に係る調査業務委託** 2,030万円

教育費

- **玉穂中学校管理費** 28万円
  通級指導学級関係備品

整備予定の田富玉穂大津線

子ども医療費

特別会計補正予算

会計名	補正額	総額
国民健康保険特別会計	▲184万円	36億8,349万円
後期高齢者医療特別会計	▲5万円	2億1,205万円
介護保険特別会計	276万円	18億5,690万円
地域包括支援センター特別会計	85万円	1,478万円
簡易水道事業特別会計	▲2万円	2億9,308万円
下水道事業特別会計	28万円	12億9,261万円
田富よし原処理センター事業特別会計	▲3万円	5,457万円

報告

報告第2号	平成26年度一般会計予算繰越明許費	7億2,386万円
報告第3号	平成26年度下水道事業特別会計予算繰越明許費	450万円
報告第4号	平成26年度一般会計予算事故繰越	160万円
報告第5号	平成26年度一般会計予算継続費の逓次繰越	35万円

用語解説

繰越明許費

何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、特別に、翌年度1年間に限り繰越して使用することができるものをいいます。これは、あらかじめ予算でその上限額を定めておかなければなりません。

事故繰越

年度内に支出負担行為を行い、避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越して使用することです。

逓次繰越

逓次繰越は、継続費の場合に、その年度ごとの予算について、何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、特別に、翌年度以降に繰り越して使用することができるものをいいます。逓次繰越は、（同じ繰越でも、）繰越明許費とは異なり、その事業の実施期間内であれば、最終年度まで何年でも繰り越すことができます。

条例改正

◆中央市税条例等の改正（専決処分）

〈主な内容〉

＊固定資産税の改正

・平成27年度の評価替えに伴い、現行の土地に係る負担調整措置等を継続します。

用語解説　負担調整措置

ばらつきのある負担水準を均衡化させるために税負担の調整措置がおこなわれています。負担水準の高い土地は、税負担を引き下げまたは据え置きます。一方で、負担水準の低い土地はなだらかに税負担を上昇させます。このように税負担を調整していくことで負担水準の均衡化を図っています。

◆中央市国民健康保険税条例の改正（専決処分）

〈主な内容〉

＊国民健康保険制度の改正

・保険税の医療保険賦課額に係る限度額を「52万円」に改めました。
・後期高齢者支援金賦課額に係る限度額を「17万円」に改めました。
・介護納付金賦課額に係る限度額を「16万円」に改めました。

◆中央市介護保険条例の改正

〈主な内容〉

＊介護保険料の所得段階が第1段階の保険料率を平成27年度から平成29年度までを0.45としました。

用語解説　所得段階が「第1段階」の方とは

生活保護受給者、老年福祉年金受給者、または世帯全員が住民税非課税でかつ本人の年金収入が80万円以下の人。

◆中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

〈主な内容〉

＊サービス事業名称の変更及び定員拡大等

・「複合サービス」の名称を「看護小規模多機能型居宅介護」に変更しました。
・「看護小規模多機能型居宅介護」の登録定員を25人から29人に拡大しました。

用語解説　看護小規模多機能型居宅介護

通所介護（デイサービス）を中心に利用しながら、必要に応じてショートステイや訪問介護、訪問看護を受けることができる、一種のセットメニューのようなもの。小規模多機能型居宅介護に、訪問看護を加えたもので、4種類の介護サービスを顔なじみのスタッフから受けることができるため、人見知りしがちな方でも安心して利用できます。「地域密着型サービス」と呼ばれる種類のもので、施設の所在地と異なる市区町村に住んでいる場合は利用できないことがあります。（現在、中央市では実施していません。）

げんきかいの介護予防教室

条例改正 つづき

◆中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の改正

〈主な内容〉

＊サービス事業名称の変更及び定員拡大等

・「複合サービス」の名称を「看護小規模多機能型居宅介護」に変更しました。
・「看護小規模多機能型居宅介護」の登録定員を25人から29人に拡大しました。

◆中央市生活福祉資金等償還金の利子補給に関する条例の改正

〈主な内容〉

＊「母子及び寡婦福祉法」から「母子及び父子並びに寡婦福祉法」への題名改称による引用規定を改正しました。

◆中央市子ども医療費助成金支給条例の改正

〈主な内容〉

＊支給対象年齢を満12歳から満15歳に引上げます。（10月1日以降に受ける診療分から適用されます）

◆中央市重度心身障害者医療費助成条例及び中央市ひとり親家庭医療費助成金支給条例の改正

〈主な内容〉

＊重度心身障害者及びひとり親家庭の児童の入院時食事療養費の支給対象年齢を満12歳から満15歳に引上げます。（10月1日以降に受ける診療分から適用されます）

規約の変更

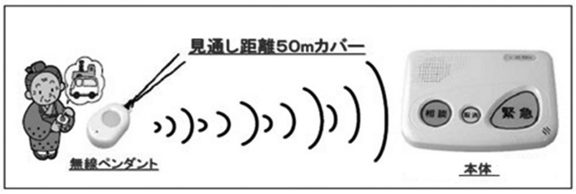
◆甲府地区広域行政事務組合規約の変更

〈主な内容〉

　これまで「災害弱者緊急通報システムに付置した生活リズムセンサーの取扱いに関する事務」については、甲府地区広域行政事務組合が共同処理する事務としていましたが、各組織市町が事業主体となり新たな「見守り通報サービス（ふれあいペンダント）」を実施することにより規約を変更します。

見守り通報サービス（ふれあいペンダント）

　急病や事故など緊急に助けが必要な時に、速やかな援助や支援ができるよう24時間体制で山梨県安心安全見守りセンターに通報し、救急出動を要請します。
　対象者は、ひとり暮らしの65歳以上の高齢者で緊急を要する病気等がある方。



平成27年第2回定例会審議結果

○賛成 ●反対（名執義高議長を除く）

種別	案件名	議長	副議長	中央フォーラム									市民クラブ	公明党		日本共産党	無所属			結果
		名執義高	宮川弘也	山本国臣	田中一臣	福田清美	田中健夫	伊藤公夫	河西茂	小池章治	金丸俊明	斉藤雅浩	井口貢	田中輝美	田中清	木下友貴	山村一	関敦隆	渡辺亨	
専決処分	・中央市税条例等中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	・中央市国民健康保険税条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
条例改正	・中央市介護保険条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・中央市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・中央市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・中央市生活福祉資金等償還金の利子補給に関する条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・中央市子ども医療費助成金支給条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・中央市重度心身障害者医療費助成条例及び中央市ひとり親家庭医療費助成金支給条例中改正の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成27年度補正予算	・一般会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・介護保険特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・地域包括支援センター特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・下水道事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	・田富よし原処理センター事業特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他	・甲府地区広域行政事務組合規約の変更の件		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

市長の行政報告

6月定例会

地方創生を重要課題に 地方版総合戦略を策定し 施策の推進に取り組みます

中央市長 **田中久雄**

各施策の行政報告

地域住民生活等緊急支援交付金事業

プレミアム商品券および子育て支援券の発行運営を中央市商工会に委託し、市内の消費喚起を図り、地域経済活性化と子育て世帯への支援を図ります。

臨時給付金の支給

臨時福祉給付金と子育て世帯臨時特例給付金を今年度も給付します。対象となる方に給付金が確実に届くよう、事務の執行と制度の周知に努めます。

子ども医療費の助成対象の拡大

10月より助成対象年齢を中学3年生まで拡大します。安心して産み育てられる環境を整備し、「住みたくなる、住み続けたくなる 中央市」を目指し、子育て支援を推進します。

市税等の徴収強化

税はまちづくりを支える大切な財源。税負担の公平性と滞納解消のため、滞納整理の強化を図ります。

国民健康保険改革

医療保険制度改革の関連法案が成立。市でも医療費の伸びの要因や適正化に向けた取り組み状況を検証していきます。

第8回中学生海外語学研修

8月7日から13日間、オーストラリア・ケアンズ市で実施します。国際性豊かでたくましく生きる子どもたちの成長を期待し、帰国後の報告会を楽しみにしているところです。

リニア中央新幹線

3月に完了したリニア関連基礎調査報告を基に、リニア中央新幹線の効果を最大限に活用した基本構想を策定します。

空き家対策

空き家等の対策を総合的・効果的に推進するため、中央市空き家等対策推進会議を設置し、実態調査、対策計画の策定等の検討を図っていきます。

プレミアム商品券（見本）

Q 介護支援サービスの取り組みは
A 継続できるよう努める

金丸　俊明 議員

介助の勉強会のようす（介護者のつどい）

金丸議員　①介護報酬引き下げによる介護サービスへの影響と、行政によるスキルアップは。

②新しい総合事業の現状と課題は。

③地域包括ケアシステムの構築の進ちょく状況は。

市長　①介護報酬は総額では減少するが、介護職員の処遇改善加算、スキルアップ等による質の高いサービスを提供する事業者への加算等が図られる。地域密着型の施設への指導支援は市の責務。2カ月に1度の運営推進会議、2年に1度の実地指導等を実施する。

高齢介護課長　②今後、事業評価を行い、課題を洗い出していく。③小地域ケア会議等を通じ、介護予防の啓発等を進めてきた。地域が主体となったサロン、助け合いボランティアも始まっている。今後は、医療関係との連携を広げていきたい。

Q 景観計画に基づく施策は
A 保全・継承に努める

福田　清美 議員

福田議員　①生垣および花壇設置補助金制度の創設は。

②山の神千本桜と乙黒桜の保全と継承は。

③里山景観の保全と再生は。

市長　①他市町村の先進事例を参考にし、制度創設について検討する。

都市計画課長　②市民懇談会、ワークショップで提案された「桜の里づくりプロジェクト」に取り組んでいく。

③中央市森林整備計画に基づき、市民や企業の参画を得て、下草刈りや植林活動などを促進し、里山や景観の維持保全に努める。

農政課長　③民有林の松くい虫の被害防止には、市で補助事業を導入し、伐倒駆除作業を実施している。所有者の高齢化により、間伐の遅れ、森林の荒廃が目立つ。適切な森林整備を進めるため、所有者の負担軽減、国・県の補助事業の活用など、長期的・総合的な対応に努める。

福田議員　①大鳥居林道の舗装は。

農政課長　①林道の舗装工事が補助事業に採択されるよう、県と協議している。

【関連質問】
▼関　敦隆議員
▼渡辺　亨議員

未舗装の大鳥居林道

Q リニアは迷惑施設
A 丁寧な説明と適切な対応を要請

関　敦隆 議員

リニア実験線騒音体感のようす（大月市内）

関議員　①JR東海の対応は。
②環境アセスメントについて、市の対応は。
③緩衝帯が片側4メートルでは、不十分ではないか。
④新山梨環状道路とリニア新幹線に挟まれる住民への対応は。

市長　①自治会、関係地権者の十分な理解を得て事業を進めるよう、JR東海に強く要請する。
②JR東海に対し、住環境への影響に対するモニタリングをより広く実施し、沿線住民の不安解消、迅速かつ丁寧な問題解決に努めるよう強く要請していく。
③JR東海としては実験線の実績を踏まえ、4メートルとしている。市として、地域理解が得られるよう丁寧な説明を要請する。
④著しく住環境が損なわれることが懸念される。市はリニア事業における重要課題と捉えている。JR東海に対し、住民の理解を得て適切な対応を行うよう、あらゆる機会を通じて要請している。

【関連質問】
▼河西　茂議員
▼田中健夫議員

Q 市民サービスとして提案
A 市制10周年を期に検討する

田中　清 議員

田中議員　①いつまでも記念の「婚姻届」を手元に。

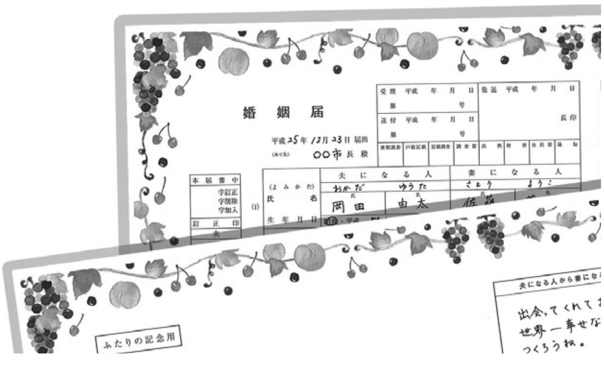
市長　①現在、上質紙の賞状形式で婚姻届受理証明書を有料で発行している。結婚情報誌と連携した「ご当地婚姻届」等のサービスを行っている自治体もある。市制10周年を期に検討したい。

田中議員　①大切な農地の継承は。
②農地と市街地の共存は。市民の憩いの場を兼ねた直売所の開設は。
③学校教育の一環に農業体験を。

農政課長　①耕作放棄地を有効活用した市民農園等、市農業振興公社と連携し取り組む。
②道の駅「とよとみ」と農事組合「た・から」の2施設が、朝採りを売りに利用されている。新施設は生産組織体制が整った時点で検討する。

教育総務課長　③生活科や総合的な学習の時間で、野菜作り、稲作など多様な取り組みを行っている。食育の一環としても農業に触れる機会を大切にしたい。

【関連質問】
▼福田清美議員
▼小池章治議員



イラストをあしらったご当地婚姻届（韮崎市の見本）

Q 来庁者のプライバシー保護と接遇は
A 検討課題、最大限配慮する

渡辺　亨 議員

渡辺議員　①市におけるハード面の対応は。
②新入職員研修など、ソフト面の対応は。
③今後の庁舎建設での予定は。

管財課長　①仕切りの設置により利便性が損なわれることも想定される。プライバシー保護との兼ね合いを考慮し、今後の検討課題とする。

総務課長　②2泊3日の宿泊研修を含め、7回の新任研修に参加している。本市独自に消防団の規律訓練への参加、民間講師を招いての接遇研修を行っている。全職員を対象にした階層研修など各種研修の充実にも努める。

政策秘書課長　③利用しやすく親しみやすい快適な庁舎とし、来庁者の動線に配慮したレイアウト、バリアフリーやプライバシー保護に配慮した庁舎整備を図っていく。素案の策定後、パブリックコメントを実施する予定。

窓口対応のようす

Q 手話言語に関する取り組み
A 環境整備に努める

田中　輝美 議員

田中議員　①窓口手話通訳者設置の今後の体制は。
②手話の普及と啓発は。
③手話言語の条例制定は。

市長　①4月から火曜と木曜の午前中、玉穂庁舎福祉課に手話通訳者を配置した。1年間の試行後、拡充を検討する。
③手話通訳者の勤務形態の拡充など環境整備を図り、県の動向も注視。制定に向け検討したい。

福祉課長　②社会福祉協議会に委託して「手話奉仕員養成講座」を開催している。本年度、24人が合計40回の講座を受講する。

田中議員　①がん教育の推進は。
②熱中症対策は。

教育長　①文科省の研究結果を踏まえ指導方法に反映させる。
②水筒持参、屋外での帽子着用。全校に経口補水液を常備している。

田中議員　①国のがん検診のあり方に関する検討会の動向は。
②胃がん検診へのピロリ菌検査の導入は。

市長　①厚生労働省の検討会で、必要性、有効性などの議論が行なわれている。
②長期追跡に基づく研究が進められている。今後の国の動向、検査機関の状況を見ながら対応する。

【関連質問】
▼関　敦隆議員

手話の勉強会のようす（手話サークル）

Q 国民健康保険の現状認識は
A 持続可能な制度構築が必要

木下　友貴 議員

木下議員　現状認識、見解を伺う。

市長　加入者に占める高齢者の割合が上がり、医療費は年々増加する一方で保険税収は横ばい、財政は逼迫している。持続可能な制度構築が必要だ。税率改正は今後の医療費の推移をみて、国保運営協議会で検討していただく。

木下議員　小中学校の就学援助の拡充・改善は

教育長　当面、現行制度で対応していく。

木下議員　①学校司書の配置状況は。
②図書購入費の平均額は。
③新聞を活用した学習環境のための財政措置は。

教育長　①8校すべてに臨時職員の司書を配置。司書教諭は豊富小学校以外の7校に配置。
②小学校63万4千円。中学校91万5千円。
③小学校5万7千円。中学校3万3千円を計上。

玉穂中学校図書室

総務教育常任委員会

審査ポイント　マイナンバー制のセキュリティー強化は

平成27年度一般会計補正予算

〈総務課〉

問　管理職が増えたが、内容は。

答　管理職は平成26年度28人、27年度30人。6～7級が増え昨年は7級2人。今年7級7人。その差額が主な総額の要因。

〈政策秘書課〉

問　情報漏洩に対するセキュリティー強化の内容は。

答　26年4月に中央市情報セキュリティーポリシーを策定し職員研修を実施。「よくわかるマイナンバー制度」冊子を作成し市民に配布。企業向け広報は情報担当を通じ働きかける。

問　不審なメールにアクセスして問題は起こったか。

答　不審なメールにアクセスして問題が起こった事例はない。覚えのないメールは開封しないよう徹底している。

〈危機管理課〉

問　空いた駐在所は、見守り隊を地域の方と行うと説明があったが検討は。

答　防犯パトロールや消防協力会に利用していただき、地域防犯のよりどころとなる建物を考えている。市も防犯パトロール時に立ち寄るなど利用を検討していく。

旧小井川駐在所

厚生常任委員会

審査ポイント 支払い緩和措置も必要と思うがどのように考えているか

専決処分の承認を求める件（中央市国民健康保険税条例中改正の件）

〈保険課〉

問 限度額の引き上げは広く保険料徴収につながるが、通年保険料の支払いが大変な人もいる。現状は。

答 徴収率は25年から26年は上がっている。収納対策員、保険課で納税相談を行った結果だと思われるので今後も続けていく。

問 分割等支払い緩和措置も必要と思うがどのように考えているか。

答 保険料の分納制約について多くの方が窓口に来る。本人の状況を見ながら適確に判断をしていく。

介護保険条例の改正

〈高齢介護課〉

問 第1号被保険者の減額が改めて出てきた理由は。

答 3月時点で確定していなかった。国の予算編成が4月にずれ込み今回の改正となった。

平成27年度一般会計補正予算

〈市民課〉

問 システム導入で個人番号制になるが、職員を含めたセキュリティー強化は。

答 政策秘書課が所管し、すべての情報セキュリティーを手掛ける。職員は毎年度研修を行っている。

〈福祉課〉

問 手話養成講座が40回あるが予算は。

答 社協委託。昭和町と合同で行い、中央市24人、昭和町6人の30人。社協と利用者負担金で行っている。

〈子育て支援課〉

問 プレハブ建設は放課後児童クラブ1人当たり1・65㎡の規定だが、人数の見込みは。

答 建設面積は66㎡で、1クラス40人を受け入れる計画。

〈健康推進課〉

問 ネブライザー（吸入器）補助で、停電時の対応は。

答 医療救護所を玉穂、豊富、田富の3カ所に設置。医薬品配備と電源用の発電機を配置。

産業土木常任委員会

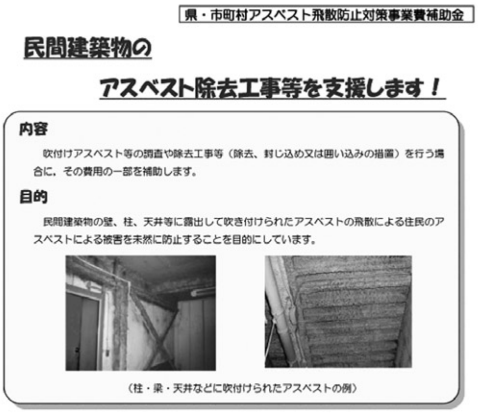
審査ポイント 田富玉穂大津線の整備進捗状況は

平成27年度一般会計補正予算

〈建設課〉

問 アスベスト対策事業は4カ所の予算計上だが、補助制度の周知は。

答 制度は継続的なもの。事業当初からチラシ・ホームページ等で周知。最近は申し込みがないが、申請要望が出てきたので補正した。



アスベスト除去工事支援のチラシ

問 田富玉穂大津線の整備進ちょく状況は。

答 平成26年に詳細設計業務発注。6月末が業務完了。現在、詳細設計が出来、土地の不動産鑑定を発注した。今後、詳細設計を確定し、夏ごろ地元説明会、その後、物件補償調査の業務委託を行う。早ければ年度末に用地の関係や税務署と事前協議に入る。

〈農政課〉

問 雪害緊急対策事業費に670万円計上してある。雪害対策がすべて終わっていないが、この補正額で終わるのか。

答 ハウスの再建は繰越で対応。今回の補正は国の助成で認めてもらえない部分を市単独で計上。撤去費はこれで全額。

〈商工観光課〉

問 1店1品パンフレット作製で、商工会・商店等との連携は。デザインは委託か。

答 業者委託。商工会にも協力していただき進める。デザインも委託業者と打ち合わせを行い進める。

総務教育常任委員会

閉会中の勉強会

日　程：平成27年7月2日（木）午前9時30分～
視察先：「中央市学校給食センター整備に関する計画等の策定に係る請願」継続審査

6月定例会の委員会審議で継続審査となった「中央市学校給食センター整備に関する計画等の策定に係る請願」について、継続審査の一環として市内学校給食施設（田富小中給食室、玉穂共同調理場、豊富小給食室）の現状視察および勉強会を実施しました。

今回、総務教育常任委員会委員6名の他に名執議長をはじめ多数の議員が出席しました。また、教育委員会の田中教育長をはじめ担当職員から、施設の現状、問題点などの説明を受けました。議員からは、衛生面の問題や今後の給食センター整備に関する計画はどうなっているか等多数の質問が出されました。

この件に関しては、今後もさらに勉強を重ね、議会として市民の皆さまにご報告します。

豊富小ランチルーム

産業土木常任委員会

閉会中の勉強会

日　時：平成27年7月10日（金）午前9時30分～
テーマ：リニア中央新幹線整備に伴う、本市の総合的な土地利用について

近い将来のリニア開通を見据え、市内の道路網整備や上下水道等のインフラ整備、河川改修等の治水計画の進ちょく状況の説明や都市計画を含む総合的な土地利用について勉強会を行いました。

中央市マスタープランの見直しでは、都市づくりの見直しの視点として「①リニア中央新幹線の整備を見据えた街づくりの視点から計画の一部を見直す。」「②適切な用途地域の見直しを図る観点から計画の一部を見直す。」、他に項目別の見直し方針では、中央市の将来像（まちの将来構造）、分野別まちづくり方針（土地利用・道路交通まちづくり）について、また、用途地域の見直しの検討では、用途地域の指定状況について、担当職員の説明を受けました。

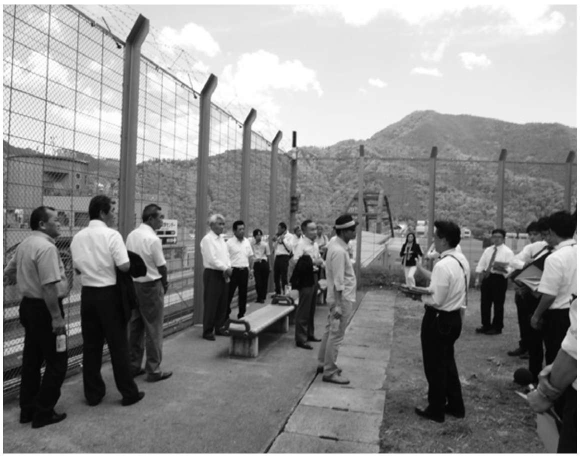
委員会としても、この問題については大変重要な問題であるので、今後も必要に応じ、調査・研究を行います。

※厚生常任委員会の閉会中の調査・研究報告は第39号で行います。

リニア中央新幹線対策特別委員会

6月12日にリニア中央新幹線対策特別委員会を開催し、市からリニア担当者に出席いただき、協議会や委員会等の進ちょく状況について説明がありました。委員からは、JRに対して、国の補償基準とはどういう内容か具体的な数値など示してもらい、井戸や日照時間の補償をどうのように考えているのか、しっかりした説明をお願いしたいなどの意見が出されました。

また、7月15日にリニア実験線騒音体験のため、現地視察を行いました。今後も引き続き、諸問題について必要な調査を行い、検討し、報告していきます。



リニア実験線騒音体感のようす

庁舎整備特別委員会

6月12日に庁舎整備特別委員会を開催し、これまでの庁舎整備に関する進ちょく状況の確認を行いました。

また、今後の予定については、7月から庁舎整備市民検討委員会を随時開催し、3月には基本計画が策定される予定です。委員からは、庁舎整備市民検討委員について、田富・玉穂・豊富の3地区でバランス良く女性委員の声掛けをしてほしいなど意見が出されました。

今後も引き続き、諸問題について必要な調査を行い、検討し、報告していきます。

今後の庁舎整備までのスケジュール（年度別）

平成27年度
基本計画策定
（庁舎整備市民検討委員会・パブリックコメント）

↓

平成28年度
概略設計

↓

平成29年度
詳細設計

↓

平成30年度
建設工事

↓

平成31年度
建設工事・供用開始

表彰

全国市議会議長会及び山梨県市議会議長会より表彰されました。
各議員（前議員）におかれましては、市政発展に尽くされ、その功績が認められたものです。

●全国市議会議長会表彰

議員10年表彰	田中健夫 議員
議員10年表彰	小沢　治 様（前市議会議員）
議員10年表彰	小池満男 様（前市議会議員）

●山梨県市議会議長会表彰

議長表彰	伊藤公夫 議員
副議長表彰	小沢　治 様（前市議会議員）
議員10年表彰	田中健夫 議員
議員10年表彰	小池満男 様（前市議会議員）
議員15年表彰	田中一臣 議員
感謝状	伊藤公夫 議員
感謝状	小沢　治 様（前市議会議員）

市民と議会の対話集会

初めての対話集会を開催

議会改革の新たな取り組みとして、中央市議会として初めての「市民と議会の対話集会」が7月15日（水）に玉穂総合会館で開催され、今回は、各自治会長方にご出席いただき、「少子高齢化」をテーマに市議会議員全員と活発な意見交換を行いました。今後も、方法を検討しながら、市民の皆さまに議会活動のご報告や市政について、意見交換を予定しています。

なお、開催時期やテーマなどについては、議会だよりやホームページ等でお知らせします。

市民と議会の対話集会のようす

平成27年9月定例会の予定

9月議会は、次のとおりの予定となります。お気軽に、傍聴においでください。

1日（火）	午前10時	**開　会**
3日（木）	午前10時	**一般質問**
4日（金）	午前10時	**一般質問**
7日（月）	午前9時30分	**総務教育常任委員会**
8日（火）	午前9時30分	**総務教育常任委員会**
10日（木）	午前9時30分	**厚生常任委員会**
11日（金）	午前9時30分	**厚生常任委員会**
14日（月）	午前9時30分	**産業土木常任委員会**
15日（火）	午前9時30分	**産業土木常任委員会**
18日（金）	午前10時	**閉　会**

※日程等は定例会前の議会運営委員会で決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

議会の動き

4月

1日　消防委員会
1日　消防団退団式及び辞令交付式
3日　市立保育園入園式
6日　市立小学校入学式
6日　市立中学校入学式
6日　広報編集委員会
9日　ふれあい福祉歩け歩け大会
13日　景観審議会
14日　山梨県市議会議長会第253回定期総会
29日　れんげまつり

5月

1日　議会運営委員会
1日　会派代表者会
7日　押原小井川交番開所式
7日　開発審査会
15日　議会改革推進委員会
18日　社会福祉協議会正副会長会議
18日　リニア中央新幹線建設促進山梨県期成同盟会総会
20日　一般質問通告調整会議
21日　峡中地区都江堰市友好協議会定期総会
22日　国民健康保険運営協議会
23日　た・から創業祭
25日　社会福祉協議会理事会
26日　議会運営委員会
26日　会派代表者会
27日　関東市議会議長会第81回定期総会
27日　体育協会総会
28日　日向山恩賜県有財産保護組合議会
29日　青少年育成中央市民会議総会

6月

2日　第2回定例会開会
9日　開発審査会
12日　庁舎整備特別委員会
12日　リニア中央新幹線対策特別委員会
15日　第2回定例会閉会
16日　与一公まつり実行委員会
24日　議会改革推進委員会
24日　健康づくり推進協議会
25日　広報編集委員会
30日　地方公共交通活性化協議会

市民の談話室

極楽寺
星野　久子

すみれ会直売所

中央市若宮13 - 6で火曜日と土曜日午前9時から12時まで、朝市を開いています。

会員数は21人で、朝市を始めてから19年という年月が流れています。始めた当初は下三条でした。土曜日は毎回テントを組み立てたり片づけたりの繰り返しで、女性の身で協力し合って頑張っております。

下三条で9年、それから若宮に移り、鉄骨の店舗を建てて営業できるようになりました。朝採りできる野菜は朝収穫し、「新鮮で安心して食べていただける」を心がけて出荷しています。手作りのこうじ味噌も販売しており、おいしいと評判です。また、11月より3月まで焼き芋も始め、みなさんに喜ばれています。

どこのお店よりも安くをモットーに、お客様とのふれあいを大切にしています。

会員もだんだん高齢化してきていますが、農家としての誇りを持って頑張りたいと思います。どうぞ、すみれ会直売所の朝市へお越しください。お待ちしております。

大鳥居
増田　レア

大鳥居歳時記

定年移住ということで、大鳥居に東京都墨田区から転居して2年の巡りを経ました。

旱天熱暑の夏と、半月も閉じ籠った、記録にないほどの大雪の冬を体験し、以前の知り合いから大変心配をされましたが、久保地区の暮らしは、自然との対話の中で人の優しさを多く与えられています。当初から組に入ることを決めて、温かく迎えられ、どんど焼きや河川清掃の地域行事にも参加のお誘いがあります。

庭には少しずつ新しい樹々や山野草も増えてきました。土に親しみ梅仕事を教わり、ホタルを眺め、薪づくりをしています。その様子を各地への発信として綴る日々を過ごしています。

シルクの里の歴史も少しずつ学び、中央市となった現在に生かせる視点を持ちたいと考えています。移住者ですから、まだ失敗が多いと思います。こちらの習わしを覚えながら過ごしたいと思っています。診療所のバス停からすぐのところに住んでいます。見かけたらお声掛けください。

編　集　後　記

国では平成27年度新子育て支援および介護予防の予算が決まりました。

平成26年の「合計特殊出生率」（1人の女性が生涯に産む子どもの人数の合計）が9年ぶりに減少し、1.42になったと報道されました。

中央市も、平成25年の出生数は237人で、人口の割に出生数が少なく少子化が進んでいる現状です。

少子高齢化が進む中で安心したまちづくりのため、6月議会で地方創生交付金として「プレミアム商品券」の発行、新しい介護保険制度、雪害復旧等について活発な議論が交わされました。

市民の皆さまからの「声」を伝え、議員一同、市政発展のため日々努力してまいります。

広報編集委員会として、市民の皆さまに的確に議会の内容をお伝えし、「見通しの良い議会」にしてまいりたいと思います。

［田中　清］

議会広報編集委員会

委員長	木下　友貴	
副委員長	田中　清	
委　員	渡辺　亨	斉藤　雅浩
	金丸　俊明	福田　清美

発　行／山梨県中央市議会　　発行人／議会議長　名執義高　　編　集／議会広報編集委員会

〒409-3892　山梨県中央市臼井阿原301-1　☎055-274-8516